

## 令和2年定例会 提出議案件名一覧表

<del>議案第103号</del>	<del>令和2年度三重県一般会計補正予算(第4号)</del>	※6月10日採決済
議案第104号	三重県主要農作物種子条例案	
議案第105号	職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案	
議案第106号	三重県家畜保健衛生所手数料条例の一部を改正する条例案	
議案第107号	三重県県税条例の一部を改正する条例案	
議案第108号	三重県地方活力向上地域における県税の特例措置に関する条例の一部を改正する条例案	
議案第109号	みえこどもの城条例の一部を改正する条例案	
議案第110号	三重県環境学習情報センター条例の一部を改正する条例案	
議案第111号	三重県交通安全研修センター条例の一部を改正する条例案	
議案第112号	三重県病院事業条例の一部を改正する条例案	
議案第113号	工事請負契約の変更について(一般県道香良洲公園島貫線(香良洲橋)橋梁耐震対策(橋梁上部工)工事)	
議案第114号	工事請負契約の変更について(一般県道信楽上野線(新服部橋)橋梁耐震対策(橋梁上部工)工事)	
議案第115号	財産の取得について	
議案第116号	財産の取得について	
議案第117号	財産の取得について	
議案第118号	県道の路線廃止について	
議案第119号	調停の合意について	
議案第120号	損害賠償の額の決定及び和解について	
議案第121号	令和2年度三重県一般会計補正予算(第5号)	
議提議案第2号	三重県政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例案	

令和 2 年定例会 6 月定例会月会議 意見書案一覧表

令和 2 年 6 月

[意見書案]

○議員発議

- |           |  |
|-----------|--|
| 意見書案第 5 号 | 地方財政の充実及び強化を求める意見書案                          |
| 意見書案第 6 号 | 肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）に係る交付金の算定方法の見直しを求める意見書案 |

意見書案第5号

地方財政の充実及び強化を求める意見書案

上記提出する。

令和2年6月23日

提出者

川口 円

中瀬古 初美

小島 智子

野村 保夫

山内 道明

山本 里香

稲森 稔尚

藤田 宜三

## 地方財政の充実及び強化を求める意見書案

高齢化の進行に伴う医療や介護などの社会保障ニーズへの対応、子育て支援の充実、地域交通の維持及び確保など、地方公共団体は、その果たすべき役割が拡大する中で、新型コロナウイルス感染症対策、近年多発している大規模災害への対応及びそのような災害を想定した防災・減災事業の実施など、緊急に対応しなければならない政策課題にも直面している。

しかしながら、地方公務員など公的サービスを担う人材が減少する中で、様々な政策課題への対応などが困難な状況となっている。こうした状況に対応するため、必要な人材の確保を進めるとともに、地方財政の確立を目指す必要がある。

政府の「経済財政運営と改革の基本方針 2018」では、「(2021 年度まで、地方の) 一般財源の総額について、2018 年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保する」とされ、令和2年度の地方財政計画でも、一般財源総額は約 63 兆 4 千億円（前年度比 1.2%増）となり過去最高の水準となった。

他方で、高齢化の進行に伴い増加する社会保障関係費をはじめとする地方の財政需要に対応するためには、更なる地方財政の充実及び強化が求められる。

このため、令和3年度の政府予算及び地方財政計画の検討に当たっては、歳入及び歳出を的確に見積り、社会保障をはじめとする公共サービスの提供を確保するための安定的な地方財政の確立を目指すことが必要である。

よって、本県議会は、国に対し、以下の事項の実現を強く求める。

### 記

- 1 社会保障、感染症対策、災害対策、環境対策、地域交通対策、人口減少対策など、増大する地方公共団体の財政需要を的確に把握し、これに見合う地方一般財源総額の確保を図ること。
- 2 子ども・子育て支援新制度、介護保険制度、生活困窮者自立支援制度等の運営、地域医療の確保、幼児教育・保育の無償化など、急増する社会保障ニーズへの対応とそれを担う人材を確保するための社会保障関係費に係る予算の確保及び地方財政措置を的確に行うこと。

- 3 地方公共団体が地域の実情に応じた新型コロナウイルス感染症対策等を実施できるよう創設された「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」及び「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金」については、令和2年度の補正予算にとどまらず、新型コロナウイルス感染症対策等に係る地方公共団体における財政需要を的確に把握し、令和3年度予算においても、国の責任において十分な財源を確保すること。
- 4 地方交付税の算定における「業務改革の取組等の成果を反映した算定」については、一律の歳出削減が行われることのないよう、各地域の実情に配慮した慎重な対応を行うとともに、その実施状況等を踏まえ、必要に応じ、縮小や廃止を含めた検討を行うこと。
- 5 「まち・ひと・しごと創生事業費」について、令和2年度の地方財政計画では1兆円が確保されているが、令和3年度においても引き続き同規模の財源確保を図ること。
- 6 会計年度任用職員制度について、会計年度任用職員の処遇改善のための財源確保を図ること。
- 7 森林環境譲与税の譲与基準について、地方六団体と協議を進め、林業に係る財政需要の大きい地方公共団体への譲与額が増大するよう、見直しを進めること。
- 8 地域間の財源偏在性の是正のため、偏在性の小さい所得税及び消費税を対象に地方公共団体への税源移譲を行うなどの抜本的な解決策について検討すること。また、各種税目について、廃止や減税を検討する際には、地方公共団体の財政に与える影響を十分検証した上で、代替財源の確保をはじめ、財政運営に支障が生じないよう対応を図ること。
- 9 令和2年度の地方財政計画でも4兆5千億円を超える財源不足があったことから、地方交付税の法定率を引き上げ、臨時財政対策債に頼らない地方財政を確立すること。

以上のとおり、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和 年 月 日

三重県議会議長 日 沖 正 信

(提出先)

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

内閣府特命担当大臣（地方創生）

総務大臣

財務大臣

厚生労働大臣

意見書案第6号

肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）に係る交付金の算  
定方法の見直しを求める意見書案

上記提出する。

令和2年6月23日

提 出 者

川 口 円

石 垣 智 矢

山 本 佐知子

中瀬古 初 美

小 島 智 子

野 村 保 夫

山 内 道 明

山 本 里 香

稲 森 稔 尚

藤 田 宜 三

石 田 成 生

谷 川 孝 栄

## 肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）に係る交付金の 算定方法の見直しを求める意見書案

肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）は、標準的販売価格（粗収益）が標準的生産費（生産コスト）を下回った場合に、肉用牛の生産者に対し、その差額の9割を交付金として交付することで、肉用牛の生産者の経営に及ぼす影響を緩和し、畜産経営の安定を図ることを目的とした制度である。

農林水産省は、新型コロナウイルス感染症の影響に鑑み、令和2年5月14日付け農林水産省告示第982号により、標準的販売価格の算出を行う区域の見直しを行い、当該区域を「都道府県単位」から全国を10ブロックに分ける「地方ブロック単位」に改めた。

しかしながら、「地方ブロック単位」での標準的販売価格の算出に見直されてもなお、各都道府県間における肉用牛の販売実態等との齟齬が生じることが懸念される。

また、標準的販売価格の算出を「地方ブロック単位」とする一方、標準的生産費の算出は従来の「都道府県単位」のままであることも、整合がとれていないのではないかと考えられる。

昨今の新型コロナウイルス感染症の影響により、特に業務用の食肉需要が大きく減退したことで、枝肉販売価格が大幅に下落し、本県をはじめとする肉用牛の生産者の経営に大きな影響を及ぼしている。このような中、畜産経営の安定に不可欠なセーフティネットである本制度の重要性はますます高まっており、より地域の実情に即した運用が行われることが求められる。

よって、本県議会は、国に対し、より地域の実情に即した肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン）となるよう交付金の算定方法の見直しを行うことを求める。

以上のとおり、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和 年 月 日

三重県議会議長 日 沖 正 信

(提出先)

衆議院議長

参議院議長

内閣総理大臣

農林水産大臣

令和 2 年定例会 6 月定例会月会議 決議案一覧表

令和 2 年 6 月

[決議案]

○議員発議

決議案第 1 号 北朝鮮による日本人拉致問題の早急な解決を求める決議案

決議案第1号

北朝鮮による日本人拉致問題の早急な解決を求める決議案

上記提出する。

令和2年6月23日

提出者

川口 円

石垣 智 矢

山本 佐知子

中瀬古 初 美

小島 智 子

野村 保 夫

山内 道 明

山本 里 香

稲森 稔 尚

藤田 宜 三

石田 成 生

谷川 孝 栄

中森 博 文

## 北朝鮮による日本人拉致問題の早急な解決を求める決議案

北朝鮮は、拉致した多数の日本国民を現在においても不法に抑留し続けており、拉致問題はいまだ解決に至っていない。拉致問題は、重大な人権侵害であるとともに、我が国の主権を侵害する行為であり、一刻も早い解決に向けて取り組まなければならない。

こうした中、令和2年6月5日に北朝鮮による拉致被害者の一人である横田めぐみさんの父親であり、拉致被害者家族連絡会の元代表である横田滋さんが87歳でお亡くなりになった。めぐみさんに一目会いたいとの願いがかなわぬまま世を去られたことは誠に遺憾であり、痛惜の念に堪えない。

拉致被害者の家族、また、拉致被害者自身も高齢化が進んでおり、もはや一刻の猶予もない状況に置かれている。北朝鮮による日本人拉致問題を風化させることなく、拉致被害者全員の帰国の実現に向けて全力で取り組むことが必要である。

よって、本県議会は、北朝鮮に対し、一日も早く拉致被害者全員を帰国させるよう強く求めるとともに、国会及び政府において、日本人拉致問題の早急な完全解決のために全力を尽くして取り組まれるよう強く要望する。

以上、決議する。

令和 年 月 日

三 重 県 議 会

## 令和2年三重県議会定例会提出予定議案概要(追加提案・その9)

区 分	件 名	概 要																	
◎その他議案 (1件)  総務部	公安委員会委員の選任に つき同意を得るについて	<table border="1" data-bbox="774 459 1460 728"> <tr> <td>予 算</td> <td>- 件</td> <td rowspan="5">議案 1 件</td> </tr> <tr> <td>条 例 案</td> <td>- 件</td> </tr> <tr> <td>その他議案</td> <td>1 件</td> </tr> <tr> <td>認 定</td> <td>- 件</td> </tr> <tr> <td>報 告</td> <td>- 件</td> </tr> <tr> <td>提 出</td> <td>- 件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1 件</td> <td></td> </tr> </table> <p data-bbox="742 896 1492 974">公安委員会委員に次の者を選任するにあたり、警察法第 39条第1項の規定に基づき同意を得るもの</p> <p data-bbox="1268 996 1444 1041" style="text-align: right;">長 江 正</p>	予 算	- 件	議案 1 件	条 例 案	- 件	その他議案	1 件	認 定	- 件	報 告	- 件	提 出	- 件		計	1 件	
予 算	- 件	議案 1 件																	
条 例 案	- 件																		
その他議案	1 件																		
認 定	- 件																		
報 告	- 件																		
提 出	- 件																		
計	1 件																		

## 議員派遣一覧表

## 1 第14回紀伊半島三県議会交流会議

## (1) 派遣目的

議員が「第14回紀伊半島三県議会交流会議」に出席し、紀伊半島三県に共通する課題等について、緊密な意見交換を行うことを目的とする。

(2) 派遣場所 和歌山県岩出市

(3) 派遣期間 令和2年7月17日 1日間

(4) 派遣議員 田中 智也 議員 野口 正 議員  
山内 道明 議員 谷川 孝栄 議員  
東 豊 議員 三谷 哲央 議員  
中森 博文 議員

## 2 三重県産材利用促進に関する条例検討会に係る県内調査

## (1) 派遣目的

三重県産材の利用の促進に関し、条例の制定に向けた調査を行うため、運営する福祉施設の木造・木質化に積極的に取り組んでいる「社会福祉法人洗心福祉会（美杉ホットテラス）」、県産材を活かした住宅設計に積極的に取り組んでいる「大森建築設計室（松阪市内の県産材を活用した民間住宅）」において、民間施設や住宅における県産材利用の実態や課題等を聴取する。

(2) 派遣場所 三重県津市及び松阪市

(3) 派遣期間 令和2年7月6日 1日間

(4) 派遣議員 中瀬古初美 議員 杉本 熊野 議員  
中森 博文 議員 西場 信行 議員

### 3 三重県産材利用促進に関する条例検討会に係る県内調査

#### (1) 派遣目的

三重県産材の利用の促進に関し、条例の制定に向けた調査を行うため、東紀州地域有数の原木市場である「熊野原木市場」、県産材を利用した優良な公共建築物である「熊野市立認定子ども園木本保育所」において、県産材を含む木材流通や公共建築物での県産材利用の実態や課題等を聴取する。

(2) 派遣場所 三重県熊野市

(3) 派遣期間 令和2年7月10日 1日間

(4) 派遣議員 田中 祐治 議員 濱井 初男 議員  
谷川 孝栄 議員

### 4 三重県産材利用促進に関する条例検討会に係る県内調査

#### (1) 派遣目的

三重県産材の利用の促進に関し、条例の制定に向けた調査を行うため、液体ガラスを用いた木材の改質等に取り組む「株式会社創和」、三重県「木づかい宣言」事業者登録制度の第1号登録事業者である「ネッツトヨタ三重株式会社」において、木材の活用に係る新技術や民間企業における県産材利用の実態や課題等を聴取する。

(2) 派遣場所 三重県津市

(3) 派遣期間 令和2年7月14日 1日間

(4) 派遣議員 中瀬 信之 議員 山本佐知子 議員  
山本 里香 議員 今井 智広 議員

## 5 三重県産材利用促進に関する条例検討会に係る県内調査

### (1) 派遣目的

三重県産材の利用の促進に関し、条例の制定に向けた調査を行うため、持続可能な林業の確立に向けて木材の高付加価値化等に取り組む「特定非営利活動法人もりずむ」、県内有数の製材等の拠点である「ウッドピア松阪」、積極的に公共建築物等の木造・木質化に取り組んでいる「松阪市（林業支援センター）」において、「川上」から「川下」までの県内の県産材利用に関わる現場の実態や課題等を聴取する。

### (2) 派遣場所 三重県津市及び松阪市

### (3) 派遣期間 令和2年7月21日 1日間

### (4) 派遣議員

中瀬 信之	議員	山本佐知子	議員
中瀬古初美	議員	田中 祐治	議員
山本 里香	議員	濱井 初男	議員
杉本 熊野	議員	谷川 孝栄	議員
今井 智広	議員	中森 博文	議員
西場 信行	議員		

## 6月30日の議事予定

## 差別解消を目指す条例検討調査特別委員会

## 開 議

## 諸報告

- ・付託議案審査報告書の提出について
- ・意見書案の提出について
- ・決議案の提出について
- ・議案の配付について

日程第1 議案第104号から議案第121号まで並びに  
議提議案第2号  
〔委員長報告、討論、採決〕

日程第2 意見書案第5号及び意見書案第6号〔採決〕

日程第3 決議案第1号〔趣旨説明、採決〕

日程第4 常任委員会の調査事項に関する報告の件

日程第5 議案第122号〔提案説明、採決〕

日程第6 議員派遣の件

## 休会の件

## 散 会

議員連盟総会

委員長会議

広聴広報会議

## 令和 2 年 定例会日程 (案)

月	日	曜	日 程	備 考
9月	10日	木	休 会	議会運営委員会
	11日	金	休 会	
	12日	土		
	13日	日		
	14日	月	休 会	
	15日	火	休 会	
	16日	水	休 会	
	17日	木	本会議 議案上程(9月定例会会議)	議案聴取会 議会運営委員会
	18日	金	休 会	
	19日	土		
	20日	日		
	21日	月	(敬老の日)	
	22日	火	(秋分の日)	
	23日	水	休 会	
	24日	木	本会議 議案質疑	議会運営委員会
	25日	金	休 会	
	26日	土		
	27日	日		
	28日	月	本会議 一般質問	
	29日	火	休 会	
	30日	水	本会議 一般質問	
10月	1日	木	休 会	
	2日	金	本会議 一般質問	
	3日	土		
	4日	日		
	5日	月	委員会 予算決算常任委員会(企業会計決算) (予算決算常任委員会総括質疑)	
	6日	火	休 会 全員協議会(経営方針、予算調製方針)	
	7日	水	委員会 付託議案審査〔戦略企画雇用経済、環境生活農林水産、 教育警察の各常任委員会・分科会〕	
	8日	木	委員会 付託議案審査〔総務地域連携、防災県土整備企業、 医療保健子ども福祉病院の各常任委員会・分科会〕	
	9日	金	委員会 付託議案審査〔戦略企画雇用経済、環境生活農林水産、 教育警察の各常任委員会・分科会〕	
	10日	土		
	11日	日		
	12日	月	委員会 付託議案審査〔総務地域連携、防災県土整備企業、 医療保健子ども福祉病院の各常任委員会・分科会〕	
	13日	火	休 会 (常任委員会予備日)	
	14日	水	休 会 (委員会等予備日)	
	15日	木	委員会 予算決算常任委員会(採決)	代表者会議
	16日	金	本会議 代表質問	議会運営委員会
	17日	土		
	18日	日		
	19日	月	本会議 採決 議案上程/ 予算決算常任委員会(一般・特別会計決算)	
	20日	火	休 会	
	21日	水	休 会	
	22日	木	委員会 全員協議会(定期監査結果) 予算決算常任委員会(当初予算編成の基本的な考え方)	
	23日	金	委員会 予算決算常任委員会(当初予算編成の基本的な考え方)	
	24日	土		
	25日	日		
	26日	月	休 会	
	27日	火	休 会	
	28日	水	委員会 予算決算常任委員会(決算総括質疑)	
	29日	木	委員会 予算決算常任委員会分科会〔戦略企画雇用経済、 防災県土整備企業、教育警察〕	
	30日	金	委員会 予算決算常任委員会分科会〔総務地域連携、 環境生活農林水産、医療保健子ども福祉病院〕	
	31日	土		

月	日	曜	日	程	備考
11月	1日	日			
	2日	月	休	(委員会予備日)	
	3日	火		(文化の日)	
	4日	水	休		
	5日	木	休		
	6日	金	休		代表者会議
	7日	土			
	8日	日			
	9日	月	休	県内外調査	
	10日	火	休	県内外調査	
	11日	水	休	県内外調査	
	12日	木	休	県内外調査	
	13日	金	委員会	予算決算常任委員会(一般・特別会計決算採決)	議会運営委員会
	14日	土			
	15日	日			
	16日	月	休	県内外調査	
	17日	火	休	県内外調査	
	18日	水	休	県内外調査	
	19日	木	休	県内外調査	
	20日	金	本会議	採決 議案上程(11月定例月会議)	議案聴取会 議会運営委員会
	21日	土			
	22日	日			
	23日	月		(勤労感謝の日)	
	24日	火	休		
	25日	水	休		
	26日	木	本会議	議案質疑	議会運営委員会
	27日	金	休		
	28日	土			
	29日	日			
	30日	月	本会議	一般質問	
12月	1日	火	休		
	2日	水	本会議	一般質問	
	3日	木	休		
	4日	金	本会議	一般質問	
	5日	土			
	6日	日			
	7日	月	委員会	予算決算常任委員会(当初予算要求状況)	
	8日	火	委員会	予算決算常任委員会(当初予算要求状況総括的質疑) (予算決算常任委員会総括質疑)	
	9日	水	委員会	付託議案審査〔 <b>戦略企画</b> 雇用経済、 <b>環境生活</b> 農林水産、 <b>医療保健</b> 子ども福祉病院の各常任委員会・分科会〕	
	10日	木	委員会	付託議案審査〔総務 <b>地域連携</b> 、 <b>防災</b> 県土整備企業、 <b>教育警察</b> の各常任委員会・分科会〕	
	11日	金	委員会	付託議案審査〔 <b>戦略企画</b> 雇用経済、 <b>環境生活</b> 農林水産、 <b>医療保健</b> 子ども福祉病院の各常任委員会・分科会〕	
	12日	土			
	13日	日			
	14日	月	委員会	付託議案審査〔 <b>総務</b> 地域連携、 <b>防災</b> 県土整備企業、 <b>教育警察</b> の各常任委員会・分科会〕	
	15日	火	休	(常任委員会予備日)	
	16日	水	休	(委員会等予備日)	
	17日	木	委員会	予算決算常任委員会(採決)	
	18日	金	休		代表者会議 議会運営委員会
	19日	土			
	20日	日			
	21日	月	本会議	閉会(採決)	

※ 請願陳情の受理

- ・ 9月17日(木) 午後5時
- ・ 11月20日(金) 午後5時

※ 文書による質問ができる期間

- ・ 7月1日～ 9月16日
- ・ 10月20日～11月19日

令和2年7月～令和3年6月 年間議事予定(案)

令和3年

令和2年6月29日現在

日	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
1	水	土	火	木	日	火	金(元日)	月	月	木	土	火	1
2	木	日	水	金	月(委員会予備日)	水	土	火	火	金	日	水	議案上程
3	金	月	木	土	火(文化の日)	木	日	水	代表者会議	水	土	月(憲法記念日)	木
4	土	火	金	代表者会議	日	水	金	木	木	日	火	(みどりの日)	金
5	日	水	土	月	予決(企業会計) (予決総括質疑)	木	土	火	金	金	月	水	(こどもの日)
6	月	木	日	火	金	代表者会議	日	水	土	土	火	木	日
7	火	金	月	水	土	月	木	日	日	水	金	月	議案質疑
8	水	土	火	木	日	火	金	月	月	木	土	火	木
9	木	日	水	金	月	水	土	火	火	金	日	水	一般質問
10	金	月(山の日)	木	土	火	木	日	水	水	土	月	木	木
11	土	火	金	日	水	金	月(成人の日)	木	木	日	火	金	代表者会議・議運
12	日	水	土	月	木	土	火	金	金	月	水	土	土
13	月	予決(成果レポート)	木	火	金	日	水	土	土	火	木	日	代表者会議
14	火	金	月	水	土	月	木	日	日	水	金	月	一般質問
15	水	土	火	木	日	火	金	月	月	木	土	火	木
16	木	日	水	金	月	水	土	火	火	金	日	水	一般質問
17	金	月	木	土	火	木	日	水	水	土	月	木	予決総括質疑
18	土	火	金	日	水	金	月	木	木	日	火	金	常任委・分科会
19	日	水	土	月	木	土	火	金	金	月	水	土	土
20	月	木	日	火	金	日	水	土	土	火	木	日	日
21	火	金	月	水	土	月	木	日	日	水	金	月	常任委・分科会
22	水	土	火	木	日	火	金	月	月	木	土	火	常任委・分科会
23	木	日	水	金	月	水	土	火	火	金	日	水	常任委・分科会
24	金	月	木	土	火	木	日	水	水	土	月	木	常任委(所管説明)
25	土	火	金	日	水	金	月	木	木	日	火	金	委員会等予備日
26	日	水	土	月	木	土	火	金	金	月	水	土	土
27	月	木	日	火	金	日	水	土	土	火	木	日	代表者会議
28	火	金	月	水	土	月	木	日	日	水	金	月	予決(採決)
29	水	土	火	木	日	火	金	月	月	木	土	火	代表者会議・議運
30	木	日	水	金	月	水	土	火	火	金	日	水	採決
31	金	月	土	木	日	火	金	月	水	土	月	特別委(活動計画)	31

- 本会議開催日
- 議決休会日
- 休日休会日